

授業科目 聴覚障害Ⅱ(成人)

【担当教員名】 中野 雄一	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30
<p><概要></p> <p>成人聴力検査の種類と目的、方法ならびに成人聴覚障害の種類の特徴、評価について概説する。</p>				
<p><学習目標></p> <p>講義内容を整理し、理解して、説明できるようにまとめる。</p>				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	Ⅰ 成人聴力検査 成人聴力検査の種類と概要			講義
2	純音聴力検査			講義
3	語音聴力検査			講義
4	インピーダンス・オージオメトリー			講義
5	域値上検査			講義
6	自記オージオメトリー			講義
7	聴性誘発反応			講義
8	聴力検査の目的と鑑別診断			講義
9	Ⅱ 成人聴覚障害 成人聴覚障害の種類と特性			講義
10	評価、訓練、指導			講義
11	補聴器の概要			講義
12	人工内耳の概要			講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	聴覚検査の実際	日本聴覚医学会編	南山堂	2001年、3400円
参考書				
その他の資料				
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席状況と定期試験から評価する。				